



## 5-2. 正常ヒト脂肪由来間葉系幹細胞の増殖制御培養

1. Xyltech™ Growth MSC (AF) は、使用前に融解させた Xyltech™ Growth MSC Supplement AF を Xyltech™ Growth MSC Medium へ全量加え、よく混和して使用してください。
2. 培養液、D-PBS (-)、r-TE、s-TI を 37°C の恒温水槽で温めます。
3. サブコンフルエントに達した正常ヒト脂肪由来間葉系幹細胞を選び、培養上清を除去します。
4. D-PBS (-) 5 mL を加えて洗浄し、D-PBS (-) を除去します。
5. r-TE 0.5 mL を加えて 37°C で 2 分程度インキュベートします。
6. s-TI 0.5 mL を加えてよく混和し、数回ゆっくりとピペッティングを行い、ディッシュから細胞を回収して遠心 (1,000 rpm, 5 min.) をします。
7. 上清を吸引除去し、Xyltech™ Growth MSC (AF) を適量加えて細胞を懸濁し、ディッシュへ播種します。
8. 翌日、位相差顕微鏡で細胞が生着していることを確認し、Xyltech™ MSC-02 Animal-Free (増殖制御用) へ培地交換を行ってください。
9. 最長 3 日間まで細胞の増殖を抑えて培養することができます。Xyltech™ Growth MSC (AF) へ培地交換することで、細胞は速やかに再増殖を開始し、1-2 日間程度でコンフルエントになります。継代培養または試験を開始してください。

## 5-3. Xyltech™ Growth MSC (AF) または Xyltech™ MSC-02 Animal-Free を用いて培養した正常ヒト脂肪由来間葉系幹細胞の位相差顕微鏡像

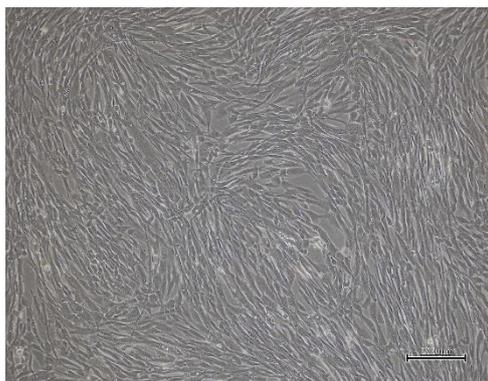
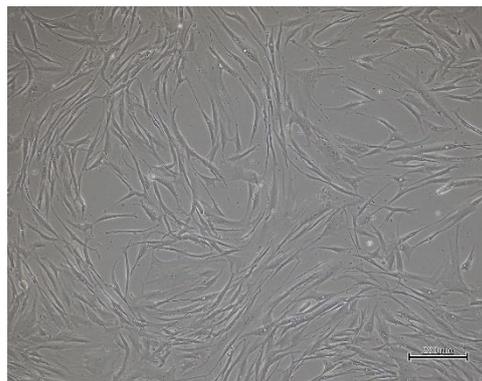


図 1. Xyltech™ Growth MSC (AF) で 3 日間培養した正常ヒト脂肪由来間葉系幹細胞



Bars=200 μm

図 2. Xyltech™ MSC-02 Animal-Free (増殖制御用) で 3 日間培養した正常ヒト脂肪由来間葉系幹細胞

\* プロトコールは実施例に基づいています。細胞によって播種密度、継代タイミングなどを調整してください。このプロトコールは研究目的用です。

## 6. 製品に関するお問い合わせ先

株式会社ブルボン再生医科学研究所  
新潟県柏崎市駅前一丁目 3 番 1 号

TEL: 0257-23-2769 E-mail: support@bourbon-barl.co.jp